

# 中1英語の文法一覧表と基本ルール

| 単元名         | 基本ルール・ 公式                               | 代表例文                        | 日本語訳             |
|-------------|-----------------------------------------|-----------------------------|------------------|
| be動詞（現在形）   | 主語に応じて am / is / are を選択（イコールの関係）       | She is a doctor.            | 彼女は医者です。         |
| 一般動詞（現在形）   | 主語の動作や状態を表す。<br>疑問・否定は do / does を使用    | I play tennis every Sunday. | 私は毎週日曜日にテニスをします。 |
| 三人称単数現在形    | 主語が「三人称」「単数」「現在」のとき、動詞に -s / -es        | Ken speaks English well.    | ケンは英語を上手に話します。   |
| 代名詞の格変化     | 主格・所有格・目的格・所有代名詞を用法に応じて変化               | This notebook is mine.      | このノートは私のものです。    |
| 命令文         | 主語を省き、動詞の原形で文を始める（否定は Don't ）           | Be kind to everyone.        | みんなに親切にしてください。   |
| 疑問詞 の疑問文    | Who, What, Where, When, Why, How を文頭に置く | Where do you live?          | あなたはどこに住んでいますか。  |
| 現在進行形       | be動詞 + 動詞の -ing形（今まさに行われている動作）          | They are studying math now. | 彼らは今、数学を勉強しています。 |
| 過去形（規則・不規則） | 動詞に -ed を付ける（規則）<br>または固有の形に変化（不規則）     | We visited Kyoto last week. | 私たちは先週、京都を訪れました。 |

## 中2英語の文法一覧表と基本ルール

| 単元名                  | 基本ルール・公式                                   | 代表例文                                         | 日本語訳                |
|----------------------|--------------------------------------------|----------------------------------------------|---------------------|
| 未来表現 ( will )        | will + 動詞の原形 ( その場の判断・意志や単純な予測 )           | I will help you with your homework.          | 宿題を手伝ってあげましょう。      |
| 未来表現 ( be going to ) | be going to + 動詞の原形 ( 前もって決めていた予定 )        | We are going to visit Nara tomorrow.         | 私たちは明日、奈良を訪れる予定です。  |
| 助動詞                  | 助動詞 + 動詞の原形 ( can, must, should, may )     | You must not run in the hallway.             | 廊下を走ってはいけません。       |
| 不定詞 ( 名詞的用法 )        | to + 動詞の原形 ( ーすること : 主語・補語・目的語になる )        | I want to learn French.                      | 私はフランス語を学びたいです。     |
| 不定詞 ( 形容詞的用法 )       | 名詞 + to + 動詞の原形 ( ーするための名詞、ーすべき名詞 )        | I have a lot of things to do.                | 私にはやるべきことがたくさんあります。 |
| 不定詞 ( 副詞的用法 )        | 文 + to + 動詞の原形 ( ーするために : 目的、ーして : 感情の原因 ) | He went to the library to study.             | 彼は勉強するために図書館へ行きました。 |
| 動名詞                  | 動詞の -ing形 ( ーすること : 前置詞の後ろにも置ける )          | Thank you for coming today.                  | 今日は来てくれてありがとう。      |
| 接続詞                  | 文と文をつなぐ ( when, if, because, that )        | If it rains tomorrow, I will stay home.      | もし明日雨が降れば、私は家にいます。  |
| 比較級・最上級              | 原級 + -er / -est または more / most + 原級       | This book is more interesting than that one. | この本はあの本よりも面白いです。    |

# 中3英語の文法一覧表と複文の基本ルール

中学3年生では、文の中に別の文や修飾節を組み込む高度な文法を学びます。長文読解やリスニングで長くて複雑な文を正確に読み解くための重要単元です。

## 1. 受動態 ( be動詞 + 過去分詞 )

「～される」「～された」という受け身を表します。行為を受ける側を主語に据える際に使います。基本公式：主語 + be動詞 + 過去分詞 ( + by 行為者 ) 例文：This song is loved by many people. ( この歌は多くの人に愛されている。 )

## 2. 現在完了形 ( have / has + 過去分詞 )

過去のある時点から現在までのつながりを表します。「継続」「経験」「完了・結果」の3用法があります。例文：I have known him for five years. ( 継続 ) / Have you ever been to Canada? ( 経験 ) / I have already finished my homework. ( 完了 ) ※yesterday、last night、ago、when ... などの明らかな過去の語とは一緒に使えません。

## 3. 関係代名詞 ( who, which, that )

2つの文をつなぎ、名詞 ( 先行詞 ) を後ろから文の形で修飾します。主格 ( I have a friend who lives in Sydney. ) と、省略可能な目的格 ( The movie which I watched yesterday was interesting. ) があります。

## 4. 間接疑問文

疑問文を別の文の目的語として組み込む文法で、語順は「疑問詞 + 主語 + 動詞」の肯定文の並び順になります。例文：I know where he lives. ( 彼がどこに住んでいるか知っています。 )